



第10巻『谷田睦美家文書—鉄道関係史料—』を刊行

概要	市内在住の谷田睦美さんが所蔵する小田急小田原線・JR相模線開通に関する文献資料を活字化した、座間市史資料叢書第10巻『谷田睦美家文書—鉄道関係史料—』を刊行しました。
刊行の背景	市史編さん事業の一環として、市内に残る多くの古文書資料から『座間市史』通史編・資料編など既存の刊行物に取り上げられていない未翻刻の史料群を検討する中で、鉄道史に関する本史料群の価値が再発見され、翻刻・刊行に至りました。
内容	<p>昭和2年に開通した小田急小田原線座間停車場（現：相武台前駅）および昭和6年に開通した相模鉄道（現：JR相模線）本座間停留場（昭和19年に廃駅）の設置に係る地元住民の動向を中心とした日記を活字化しました。また、掲載史料の背景を理解する一助となる4編のトピックや、豊富な関連史料群を収録し、座間市域における鉄道敷設を解説した史料集で、詳細な語注や参考地図・年表などの付録類も充実しています。</p> <div data-bbox="783 1160 1018 1485" data-label="Image"></div> <p>座間市史資料叢書第10巻『谷田睦美家文書—鉄道関係史料—』</p>
販売・閲覧場所など	<p>○販売場所：市役所1階市民情報コーナー ○閲覧場所：市役所1階市民情報コーナー、市公民館、図書館 ○価格：1冊900円（A5版 168ページ） ※市ホームページで試し読み可 （https://www.city.zama.kanagawa.jp/bunkasports/bunkazai/kankoubutsu/1008698.html）。</p>
問い合わせ先	<p>教育部 生涯学習課 文化財担当 TEL 046 (252) 8431 FAX 046 (252) 4311</p>